

年 組 () 名前

サイン

◆ 卵の値段がとて高くなり、ファミリーレストランやファストフード店から卵を使ったメニューが姿を消しています。
(2023年4月21日 読売中高生新聞より)

卵高騰 姿消す人気メニュー

生活

かつてない勢いで鶏卵の価格が高騰し、ファミリーレストランやファストフード店から卵を使ったメニューが急速に姿を消している。企業活動を独自に調査する「帝国データバンク」の6日の発表では、外食大手100社に限っても3割が卵メニューの一部を取りやめているという。この「エッグショック」の背景には、高病原性(致死率が高い)鳥インフルエンザの大流行による深刻な供給不足がある。

【1】卵を使った料理をたくさん書きましょう。

【2】卵を産む動物をたくさん書きましょう。

姿を消した卵メニュー

うどん店「丸亀製麺」の「とろ玉うどん」



中華レストラン「バーミヤン」の「天津チャーハン」



「マクドナルド」の「てりたまマフィン」



年 組 () 名前

サイン

◆ 2024年度に発行が予定されている新紙幣の見本が公開されました。

(2023年4月21日 読売中高生新聞より)

2024年度に発行が予定されている新紙幣の見本＝写真＝を日本銀行が公開した。表側の肖像は、1万円札が「日本の資本主義の父」と呼ばれる実業家の渋沢栄一、5千円札は津田塾大学の創設者の津田梅子、千円札は細菌学者の北里柴三郎。23年度に計30億3000万枚の製造を予定している。



新紙幣の見本の裏側

新紙幣デザイン発表



新紙幣の見本の表側。上から、渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎

【1】しぶさわ えいいち つ だうめ こ きたざと しばさぶろう 渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎の業績を調べ、それぞれ50字以上で裏にまとめましょう。

【2】さつ ふじ 5000円札の裏面には藤の花、10000円札には国内のある駅、1000円札には有名な浮世絵がそれぞれデザインされています。駅名と浮世絵の作品名を調べて書きましょう。

【駅名】	【作品名】
------	-------

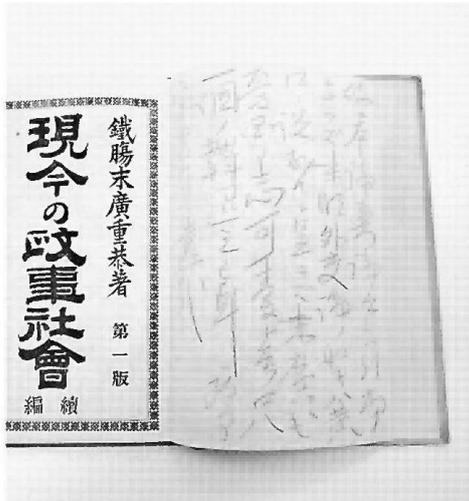
年 組 () 名前

サイン

◆「平民宰相」と呼ばれた元首相・原敬が書いたとみられるメモが、出身地の盛岡市でみつかりました。

外交官・原敬 直筆メモ

(2023年4月25日 読売新聞朝刊より)



原敬の蔵書に書き込まれた直筆とみられるメモ(22日、盛岡市で)＝広瀬航太郎撮影

大同団結運動 1890年の帝国議会設置を前に、民権派が党派を超えて団結し、政府に対抗しようとした政治活動。政府が進めた不平等条約の改正などの欧化政策に反対し、外交交渉の情報や、国民の意見を政治に反映させることなどを求めた。

「平民宰相」と呼ばれた盛岡市出身の元首相・原敬(1856～1921年)が書いたとみられるメモが、同市の岩手県立図書館で見つかった。大同団結運動の中心人物だった民権派の文筆家の書物に、批判的な論評が手書きで記されていた。専門家は「外交官だった原が民権派の議論をどう見ていたかがよく分かる」と評価し、関係者間で一般公開を含めて検討している。原の直筆とみられるメモは

盛岡の図書館 寄贈図書に

民権派の議論 批判的論評

昨年9月、県立図書館の司書が、原の遺族から同館に寄贈された図書を整理していた時に発見した。文筆家の末広鉄勝が1887年にまとめた「現今の政事社会 続編」の見返しに書き込みがあった。同市の「原敬記念館」の学芸員が筆跡などから判断した。メモでは、政府に外交の情報公開を求めていた末広を「黄口(経験の浅い若者)」と批判。「真正ノ輿論ナルモノ假リニ世ニ有之トスルモ群衆ノゴシヤマキニ過キス(真の『輿論』が仮にこの世にあるとしても、群衆の『感情』にまかせた俗論に過ぎない)」と、東北弁を交えて書いている。原は85年にパリ公使館勤務を命じられた。末広の旅行記には88年に現地の原を訪ねたとの記述がある。著書で原を取り上げた慶応大の清水唯一郎教授(日本政治外交論)は「原は外交官時代に、この本に目を通していたと考えるのが自然だ。『輿論』に冷淡だったと考えるのは早計で、外交の現場に携わる者として、責任のある議論が大事だと考えていたことが分かる」と語る。

【1】大正デモクラシーについて、原敬を登場させて説明しましょう。

※下の欄に書ききれない場合は裏も使いましょう。

年 組 () 名前

サイン

◆^{しょうがい}障害のある人が育てたイチゴが東京都内の百貨店で人気を集めています。

障害者栽培 イチゴ好評

百貨店で即日完売

中部電力（名古屋市）の子会社「中電ウイング」（同）で働く三重出身の知的障害者が育てるイチゴが「ウイングいちご」としてブランド化され、人気を集めている。1株ずつ丁寧な作業を心がけ、1粒150円ほどの高級品を生産。東京都内の百貨店では、即日完売するほどの売れ行きを見せている。

生産現場は、中電ウイングが運営する岐阜県可児市のビニールハウス（約4000平方メートル）。昨年「よつぼし」「草姫」「紅ほっぺ」の3種類計約2万4000株を本格的に栽培し、年間16トンを収穫している。

研修を受け、「チャレンジド」と呼ばれる平均年齢30歳の社員35人が、交代で作業に従事している。ピンセットで1粒ほどの種を1粒ずつ植えたり、1株ずつ確認して害虫を駆除したりする細かな作業が多く、収穫時には、果肉の表面の小さなうぶ毛を折らないよう、そっと優しくもぐという。

目が疲れ、肩も凝る作業が朝から夕方まで続くが、社員らはコツコツと熱心に取り組んでいる。現場を預かる足立一洋・アグリ事業部長（58）は「イチゴは手をかければかけるほどおいしくな



イチゴを丁寧に収穫する酒井さん（岐阜県可児市で）

る。チャレンジドが仕事に真摯に向き合う姿勢が実を結んでいる」と話す。

手間を惜しまず

手間を惜しまない姿勢は商品価値につながっている。新宿高島屋（東京都渋谷区）は大小のパック価格を2160円と1620円（ともに税込み）に設定。1粒150円ほどするが、年明けに陳列した40パックは即日完売となった。同店

の担当者は「味が濃く酸味は少ない。顧客の関心をひく商品」と評価し、今後も取引を続けるという。玉川高島屋（東京都世田谷区）でも、入荷後3日ほどで2000円台の56パックが完売した。

中電ウイングは販路拡大を模索しており、社員の酒井優佳さん（20）も「お客さんに喜んでもらえるよう丁寧に手入れしている。おいしいイチゴを食べてほしい」と意気込んでいる。

※答えは裏に書きましょう。

（2023年4月15日 読売新聞夕刊より）

【1】「チャレンジド」と呼ばれる社員が手がける作業には、どのような特徴がありますか。

【2】障害のある人を農業の分野で雇用する取り組みを何と言いますか。調べて4字で書きましょう。また、障害者と、農業・農村のメリットをそれぞれまとめましょう。

【発展問題】障害のある人の働く場を確保するため、企業や国・地方公共団体にはどのような義務があるのか、調べましょう。また、働く場をもっと広げるためにはどのような政策が必要か、あなたの意見を書きましょう。

8 働きがいも経済成長も



10 人や国の不平等をなくそう



年 組 () 名前

サイン

'Apple Pie Taxi' service helps promote pastry business in Aomori prefectural city

◆青森県弘前市で、アップルパイの写真を車体にあしらったタクシーが走っています。

(2023年4月19日 THE JAPAN NEWSより)



【1】タクシーにラッピングされているアップルパイは全部で何店舗分あるでしょうか。英語で書きましょう。

【2】アップルパイを代表的なデザートとする国はどこでしょうか。調べて英語で書きましょう。

HIROSAKI, Aomori -- An Aomori Prefecture cab firm is helping to promote sales of apple pies with the recent introduction of two special taxis.

Hokusei Kotsu's "Apple Pie Taxi" service operates in Hirosaki. The cabs are decorated with pictures of the tasty fruit-based pastries sold at specialist stores in the city. The company hopes to publicize its services to tourists in conjunction with the Tsugaru Tourism Campaign, which kicked off this month.

One cab is adorned with pictures of apple pies sold at 21 stores in the city, while the second cab sports photos of similar products sold at 20 other outlets. Each store features in the Hirosaki Apple Pie Guide Map created by the Hirosaki Tourism and Convention Bureau; a copy of the map is available in the taxis.

Fares for apple-pie shop tours begin at 2,810 yen for 30 minutes, with prices rising for 60, 90, and 120 minutes, respectively. While operating, the cabs deploy an apple pie-shaped lantern on their roofs.

promote: 促進する、pastry: 焼き菓子、パイ、cab firm: タクシー会社、are decorated: 飾られた、publicize: 宣伝する、tourists: 旅行者、conjunction with ~: ~と組み合わせて、the Tsugaru Tourism Campaign: 津軽観光キャンペーン、kicked off: 始まった、adorned with ~: ~で飾られた、sport: 身につける、similar products: 同様の商品、the Hirosaki Tourism and Convention Bureau: 弘前観光コンベンション協会、available: 入手可能、fare: 料金、respectively: それぞれ、deploy: 配置する